

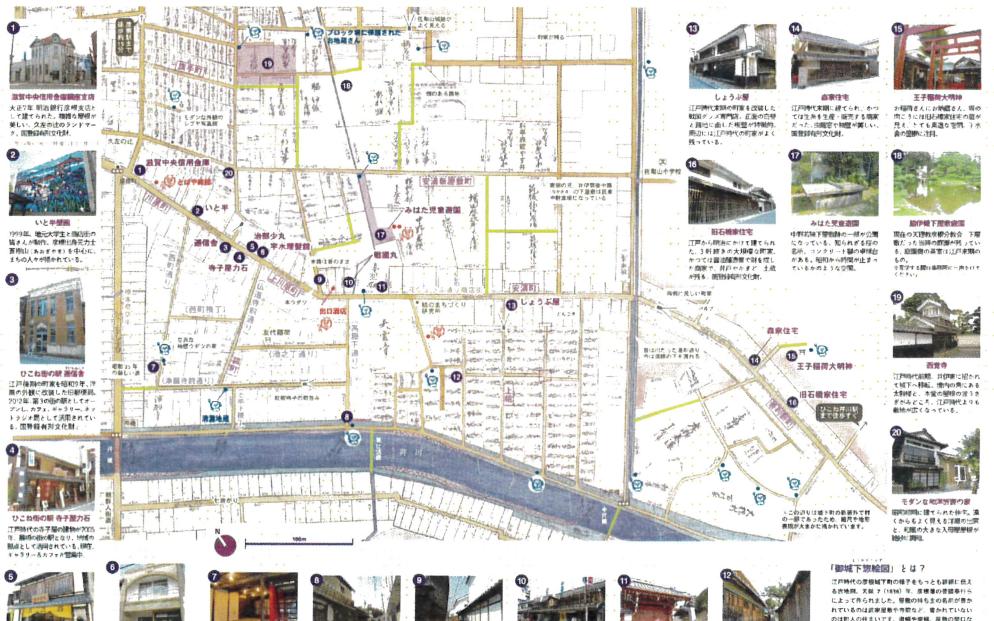
# 世界遺産のまちづくり・人づくり —彦根商工会議所寄附講義一

- 彦根市とその市民は彦根城（およびその関連遺産）の世界遺産登録に向けた取組を推進している。
- 市民としての誇りと自覚を源泉とし、文化および自然の遺産の普遍的な価値に対する認識とそれら遺産の保存および保護に関する意思や理念を世界と共有しながら、あるいはまちの魅力向上への期待等をもって、産官学民相携えた取組への機運が高まりつつある。
- 文化や歴史に留まらず、人とその営みにまつわる様々なものや出来事が複合的に関わり合って成立する世界遺産は、ひろくまちづくりや人づくり、文化・観光政策のマネージメントを学び考えるうえで格好の教材である。大学の立地地元である彦根市において、まさに今、世界遺産への登録に向けた取組が推進されている状況を奇貨として、歴史や文化に関する深い知識とそれらをマネージメントする職能をもってまちづくりに活躍する人材を育成することを期して、「世界遺産のまちづくり・人づくり」を開講する。



市内小学校での交流授業

2020年度チラシ



出典:国宝彦根城HP

## 独座観念

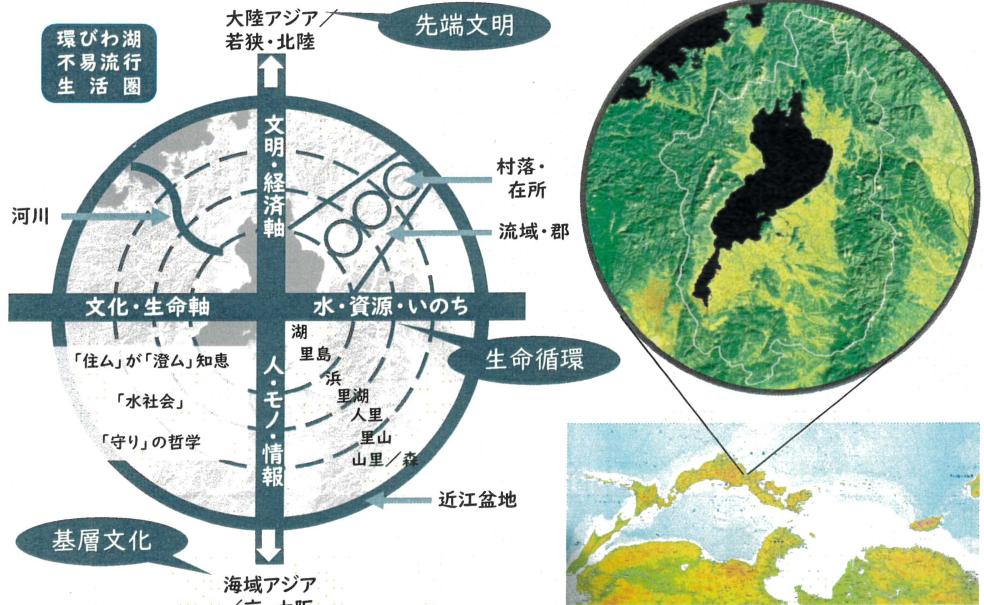
主客とも餘情残心を催し、退出の挨拶終れば、客も、露地を出るに高声に咄さず、静にあと見かへり出行ば、亭主は猶更のこと、客の見へざるまでも見送る也。鞠（さて）、中潜り・猿戸、その外、戸障子など、早々べ立などいたすは、不興千万、一日の饗応も無になる事なれば、決て、客の帰路見えずとも、取かた付、急ぐべからず。いかにも心静に茶席に立もどり、此時、にじり上りより這入、炉前に独座して、今暫く御咄も有べきに、もはや何方まで可被参哉（まいいらるべきや）、今日、一期一会済て、ふたゝびかへらざる事を觀念し、或は独服をもいたす事、是、一会極意の習なり。此時、寂莫として、打語ふものとては、釜一口のみにして、外に物なし。誠に自得せざればいたりがたき境界なり。

### 「茶湯一会集」 井伊直弼

#### （現代語訳）

茶席が終わり、主客ともに名残惜しく別れる挨拶を済ませ、客が露地にてたならば、もう声高に話さず、亭主は客が静かに見送るものである。すぐ中潜り、猿戸、戸障子などを閉めてしまうのはよくない。今日の饗応が台無になくなってしまう。客が帰つて行く姿が見えなくなつても、片づけを怠つてはならない。心静かに茶席に戻り、炉の前に独り座つて、「もうちょっと」と話がしたかったない。心静かに茶席に戻り、炉の前に独り座つて、「もうちょっと」と話がしたかったない。心静かに茶席に戻り、炉の前に独り座つて、「もうちょっと」と話がしたかったない。心静かに茶席に戻り、炉の前に独り座つて、「もうちょっと」と話がしたかったない。心静かに茶席に戻り、炉の前に独り座つて、「もうちょっと」と話がしたかったない。心静かに茶席に戻り、炉の前に独り座つて、「もうちょっと」と話がしたかったない。心静かに茶席に戻り、炉の前に独り座つて、「もうちょっと」と話がしたかったない。心静かに茶湯の境地である。

## 文化・生態から見た近江の構造





出典：国宝彦根城HP

## つづく・むすぶ 「この一人」から始まる地域再生の物語



2012年9月22日。滋賀県立大学  
フィールドワーク。地域再生物語の  
始まりには、はっきりと日付がある。



お金（バイト）?  
単位?  
自己実現



お金でもなく、単位でもなく、  
自己実現や成長につながる  
何かがある！



えらいへっぴ  
り腰やなあ  
ちょっと貸  
してみ！



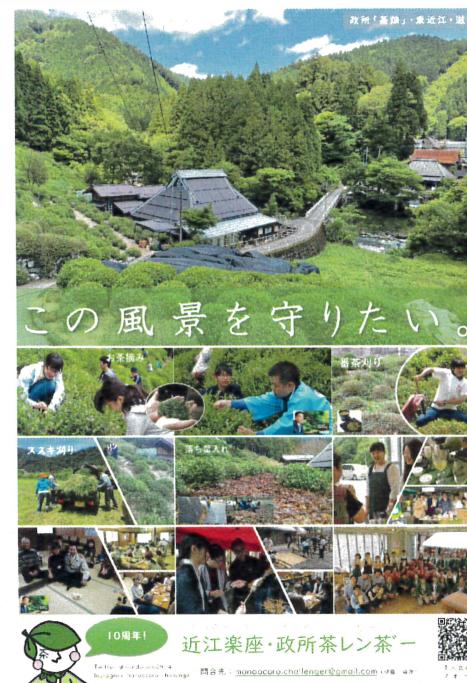
またに出かけて学生たちが売って  
いるのは何だろ？ 彼らはお茶を  
売っている。けれどそれ以上に、自  
分たちが見た政所の美しい風景、  
過ごした時間、人との暮らしの  
物語を売っている。

「ただ一人」では  
「この一人」から地域は  
変わらない。



地域に、あるいは地域で何をするか、という「する」ことだけではなく、学生がそこに「いる」ことが、地域の魅力になっていく。「この風景を守りたい」一心で、大仕掛けのまちづくりでなく、地域の人びと交わした「また来ます」という「小さな約束」を守り続けて10年。いま、政所に、茶畑に、多世代・多様な人たちの集う新しい風景が生まれた。

## つづく・むすぶ 「この一人」から始まる地域再生の物語



### 政所茶レンティー

- 滋賀県立大学のフィールドワーク型集中講義をきっかけに、同大学の「近江樂座」プロジェクトチームとして結成。「近江樂座」は地域再生物語化した課外活動プロジェクトに対して、大学から活動資金などを賛成する度、地域に相続した大学として知られる滋賀県立大学を運営する地域貢献プログラム。
- 幻の銘茶の産地として知られる東近江市奥永源寺政所地域で、耕作断念されつつあった茶畑を借り受け、政所茶の生産、販売、PRに取組む。
- 「この風景を守りたい」という一心で始まった取組みは、地域の方々に見守られながら10年目を迎えた。「政所茶縁の会」は当チームのOGを中心に結成された姉妹団体。
- 活動メンバーの学生から、地元就職した者、地域おこし協力隊として活躍し定住した者、県内の製茶業者に就職した者、学生起業でカフェを開店・運営する者等、多数の人材を輩出。
- 学生や卒業生たちの活動をきっかけに始まつたいくつの物語（グッドニュース）は地域の未来に希望の灯をともすものとして評価されている。

## 食べモノを食事にするデザイン

空間のデザイン	例：駐車場の配置	都市計画
時間のデザイン	例：道中の楽しさ	ハプニング
人間のデザイン	例：交流のよろこび	一期一会

## 食べモノを食事にする